



宮崎県ひきこもり支援委託事業

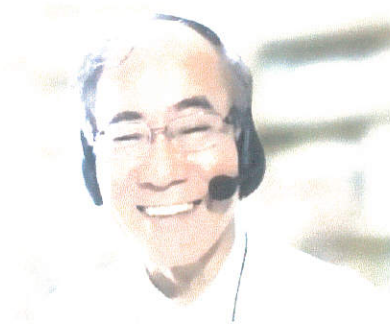
2024年度ひきこもり回復プログラム

10月13日(日) 宮崎市



《 田中義和氏 講演会 》

「ひきこもっていても元気に生きる」



田中 義和 氏

元大学教授(発達心理学)、
NPO法人全国ひきこもり家族
会連合会理事、名古屋「なで
しこの会」理事長

長期・高齢化がますます進んでいます、今年のKHJ全国実態調査でも本人の平均年齢は40歳を越え、平均ひきこもり年数11年を越えています。

ひきこもりが長期化すると、本人が支援を望まない、なかなか「変化」が見えないなど、これからのことを考えると不安なご家族も多いと思います。

そんな現状の中で、ひきこもる人と一緒に暮らす私たち家族に出来る事は何でしょうか。

我が家の娘も中学からの不登校、早いもので気が付いてみたら30代後半。私の家族としての体験、なでしこの会の取り組みも紹介しながらみなさんと一緒に考えてみたいと思います。

(田中義和)

自己紹介

1951年生まれ。一人娘が中学からの不登校。現在もひきこもり中です。「ひきこもっていても元気に」が我が家のモットーです。大学教員(発達心理学)として保育者養成に取り組んで来ました。退職後、NPO法人なでしこの会理事長、全国ひきこもり家族会連合会(KHJ)理事も務めています。



今回は、名古屋の「なでしこの会」の代表で、全国ひきこもり家族会の理事もしておられる、田中義和さんにおいでいただきます。「なでしこの会」とは宮崎県楠の会開設当初からお付き合いがあり、いつも会のお手本にさせていただいてきました。

毎月のニュースを交換させていただいていますが、先月のニュースの中に、富山の親の会での体験を語られた「胸をはって我が子のことを語れる親に」という言葉があり、なるほどと思ったことでした。

田中さんに会いに皆様ぜひ、お出かけください。

■2024年 10月13日(日) 13時半～16時

《会 場》 宮崎市民プラザ 4階 中会議室

《参加費》 会員無料(一般500円 ※会の活動費にあてます)

●お問い合わせ先 宮崎県楠の会事務局 090-9603-8780

今後の例会の予定

11月10日(日)13時半～

12月15日(日)13時半～

※12月は第三週です。

■2024年9月8日(日)宮崎 例会の報告

もとひろ

《 境 泉洋先生 講演会 》

「ひきこもりの子どもを持つ親の心構え」

「家族が作るひきこもり支援のための地域づくり」

《はじめに》

この日は、境先生のお話が聞けるとあって県内各地から多くの方が集まりました。また、実験的に先生の話の録画して、他の支部でも見られるようにしようという試みを模索中です。

講演会の内容は、パワーポイントを見ながらでしたので、ここでは項目のみにさせていただきます。プリントのほしい方は、2~3部ほどはあります。お申し出ください。



I 【 ひきこもりの子どもを持つ親の心構え】

- ◎ 病的ひきこもり診断基準
- ◎ ひきこもりの定義 (齋藤:九州大学 2010)
- ◎ ひきこもり支援における対象者

《ひきこもりの現状》

- ◎ ひきこもり状態にある人の数 全国15歳~64歳で146万人
- ◎ 8050 - 9060 問題の課題
孤立した家族に忍び寄る暴力的支援機関
- ◎ ひきこもりと思春期、青年期
- ◎ 不登校と支援 不登校児童生徒の推移

《ひきこもり支援の理念》

- ◎ ひきこもりが生まれる社会
- ◎ ひきこもることへの偏見・ひきこもることへの諦め
- ◎ ひきこもりを新たな人生の準備期間と捉える

《ひきこもり支援の基本的過程》

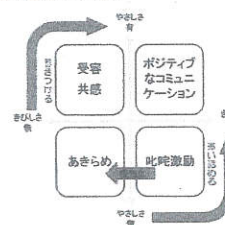
- ◎ 少数派の経験知の集積が社会変革を起こすプロセス
- ◎ ひきこもりからの回復過程、
家族関係の回復過程

《ひきこもりの家族支援》

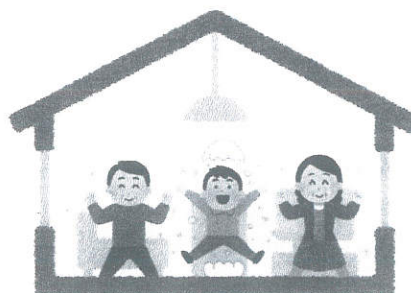
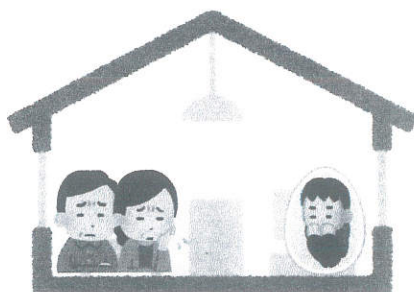
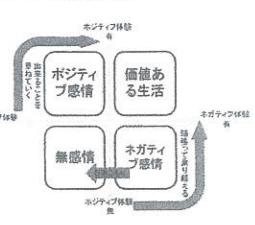
- ◎ 家族支援はなぜ効果的か?
- ◎ なぜ家族支援が難しいのか?

家族の回復
リンクする本人と

家族関係の回復



ひきこもりの回復



【ひきこもり本人への支援】

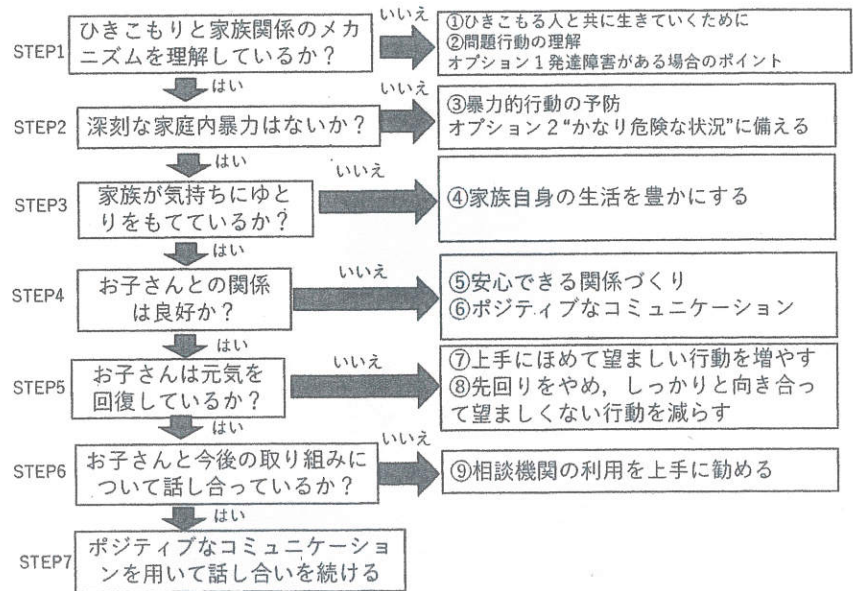
「若者はばたけプログラム」境先生たちのグループと高知県教育委員会が開発したひきこもり本人支援のためのプログラムです。

◎ひきこもり家族支援ワークブック「CRAFT(クラフト)」の考えから作成されており、かなり内容の濃いものです。

◎QRコードから入ることができます。参考にしてください。

◎また、宮崎ひきこもり支援センターで、お尋ねいただけます。

ひきこもり本人への支援
高知県教育委員会生涯学習課HPより
全文ダウンロード可
(<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310401/2015050700198.html>)



今後の取り組みについて話し合えるまでの過程

《 わくわくポイント とは？ 》

- ☆ 自分にとってとても重要
- ☆ 義務感や世間体から生まれたものではなく、自分のために大切にしたいと思える
- ☆ この《わくわくポイント》を大事にしながら生きていきたいと思える
- ☆ この《わくわくポイント》を意識しながら生きていくことで、楽になるだけでなく、楽しくなる

《日時》10月19日(土) 13:30~15:30
楠の会日南支部「片平 久美氏 講演会」
～宮崎ひきこもり支援センターの取り組みほか～
(現在ひきこもり地域支援センター勤務)

《会場》日南生涯学習センターまなびピア
(日南市木山2丁目)
申し込み：日南支部長田中さんまで・・・
電話 090-5949-8843

楠の会・告知板

令和6年 宮崎市議会 9月定例会令
9月9日の宮崎市議会 一般質問
◎嶋田喜代子市議が「ひきこもりについて」
質問された中で、宮崎市からの回答はほぼ
前向きの物ものでした。
◎中でも「今後、宮崎市内のひきこもりの現
状を知るため、アンケートを実施したい」
という回答があり、大いに期待が持てるも
のとなりました。(植田 記)

Ⅱ 【令和6年度 宮崎県 市町村ひきこもり支援体制サポート事業のまとめ】

宮崎県楠の会では、昨年度より県の委託をうけ、境教授を中心とするひきこもりのネットワークの皆さんと共に事業を進めてきました。本年度もさらなるひきこもり支援体制づくりを目指し、活動しているところです。その現状を境先生からお話していただきました。

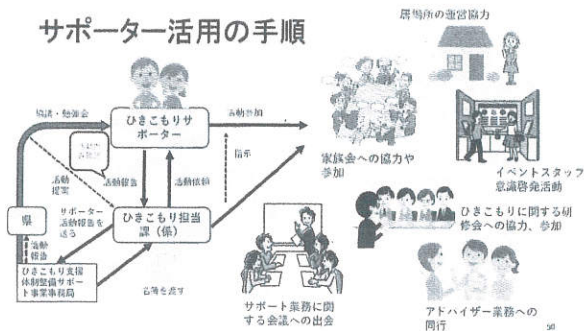
特に市町村のひきこもりプラットフォームの構築を進める研修会、地域のひきこもり体性をサポートをしていただく「サポーター養成研修会(初級・中級)」に、今年も力を入れています。

ひきこもりに詳しい楠の会の会員の皆さんにも、サポーターの養成研修会の受講をお勧めします。

サポーター活用の実施体制

保健所区域	南町村	中級	初級	アドバイザー	保健所区域	南町村	中級	初級	アドバイザー
高千穂	高千穂町	1	2	下り摩	高鍋	高鍋町	2	2	境
	日之野町	1	0			西米良村	0	0	
	五ヶ瀬町	1	0			木城町	1	0	
	延岡市	8	9			川内町	0	2	
日向	日向市	1	6	久保	小林	小林市	3	12	大学
	門川町	0	1			えびの市	9	15	
	徳塚村	0	0			高原町	0	1	
	徳栄村	0	3			宮崎市	14	48	
都城	延岡市	0	2	中央	国富町	2	10	新田	
	都城市	3	7		綾町	0	0		
	三股町	1	1		日向市	4	5		
高鍋	西郷市	1	4	日南	串間市	1	1	竹尾	
	高鍋町	3	8						

サポーター活用の手順



事業を通して見えてきた課題

1. 専門人材の圧倒的な不足



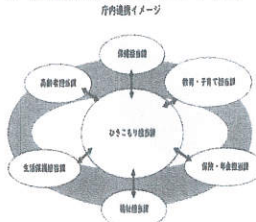
2. ひきこもりについての理解不足

- ・ 担当部署職員、サポーター志願者でもひきこもりの実情を知らないことが多い
- ・ 多様な方法、手段で情報発信や啓発活動を行っていくことが大切



事業を通して見えてきた課題

3. 実効性のあるプラットフォームの構築



プラットフォームづくりで大切にしたいことは・・・

- ・ ひきこもり支援をより多くの課(担当者)で取り組むこと
- ・ 情報やノウハウをより多くの課(担当者)で共有し、話し合い、連携しあえること

※ひきこもりそのものを直接相談に来る方はごく少数です。実際にはひきこもりに関連する仕事、お金、健康、福祉等々の問題を相談に来られるご家族が多いです。

●ひきこもりサポーター養成研修会 無料

◆サポーター初級 10/12(土) 高鍋町役場 ※ハイブリット配信予定
※締め切りは3日前まで10/9(水) まで延期されました。

◆サポーター中級 11/16(土) 日向ひとものづくりセンター

■おススメ本

東野圭吾 著
『クスノキの女神』



不思議な力を持つクスノキと、その番人の元を訪れる人々が織りなす物語。本を読んで、久しぶりに泣けました。心が洗われるようです。

■おススメ講座

大館真晴 教授
『紫式部日記を
読み解く』

11月3日(日)

10時半～12時半

『発達支援教育士
認定講座』

10月6日(日)

10時半～17時半

◎一日で資格が取れる。

イオンアイカルチャー
センター

《問い合わせ》

0985-60-8176

おススメ文化館



★日南支部だより

■令和6年10月の「日南例会」

《日時》10月19日(土) 13:30～15:30

「片平 久美氏 講演会」

～宮崎ひきこもり支援センターの取り組みほか～

《会場》日南生涯学習センターまなびピア

(日南市木山2丁目)

申し込み・詳細は田中さんまで・・・

電話 090-5949-8843

※おしゃべり会は10/26(土) です。

★都城支部だより

■令和6年10月の「都城例会」

《日時》10月はお休みします。

《会場》コミュニティセンター

申込み・詳細は堀江さん 090-4581-5152

★小林支部だより

■令和6年10月の「小林例会」

《日時》10月20日(日) (第3日曜)

13時30分～15時30分

《会場》小林市福祉センター別館

◆問い合わせ 小林市社協 大学さん

電話 0984-23-3466

宮崎県ひきこもり地域支援センター

(宮崎県総合保健センター4階精神保健福祉センター内)

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2

専門の相談員が常駐し、親身になって相談に応じ
ていただいています。楠の会会員も多数相談に訪れ
ています。みなさんも、一度足を運んでみられては
いかがでしょうか。

■電話相談

0985-27-8133

0985-44-2411

※受付時間 8:30～17:00

■来所相談 電話相談の後、予約して来所。

■訪問支援 本人の状況や気持ちに合わせます。

■家族教室開催 各地保健所

一度登録すれば、親に何かあった時、必ず相談に乗ってもらえます。勇気を出して相談に行きましょう。秘密は厳守されます。

宮崎県楠の会【若者の居場所】のお知らせ

宮崎県楠の会では若者のための居場所

『つなぐ』を開設しています。

気軽においでください。

◆対 象 ひきこもり、ニート、発達障がい、
精神障がい等生きづらさを感じてい
る当事者、経験者のみなさん。

◆日 時 10月19日(土) pm 2時～5時

◆会 場 南宮崎駅前アーケード内

エデュコラボ

(宮崎市大淀4丁目5-25)

さがりふじ

◆担当者 下り藤さん

電話 090-5385-7651



〒880-0944
宮崎市江南4丁目9-9 植田方
電話 090-9603-8780(植田)

ひきこもりの子を持つ親の会

KHJ全国家族会「みやざき楠の会」

ニュース会員約110名
援助会員約80名

ホームページは
宮崎県「楠の会」で

検索

クリック

相談、家庭訪問

◆相談電話《無料》

面談の方はあらかじめ植田までご予約ください。
※緊急の場合はいつでもご相談ください。



◆「宮崎県楠の会」若者就労支援 (賃金あり)

- ・イオン アイカルチャーの清掃
- ・郵送作業 ・食品配布の手伝い
- ・宮崎市の公園清掃

担当 佐川さん

【ひきこもりの相談を受けたい方 受付中!】

宮崎臨床心理士会の先生方が、楠の会の会員に向けて、相談会を開催してくださっています。家族の事情、ご自身の生きづらさなど聴いていただくことで、心が軽くなります。ご希望の方は、植田までご連絡ください。

090-9603-8780

2024年10月の計画

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 公園清掃	4	5
6	7 公園清掃	8	9	10 公園清掃	11	12 ひきこもり サポーター 初級 研修会
13 宮崎例会 食品配布	14 公園清掃	15	16	17 公園清掃	18	19 日南例会 講演会 若者居場所
20 小林例会	21 公園清掃	22	23	24 公園清掃	25	26 日南 おしゃべり 会
27 イオン清掃	28 公園清掃	29 郵送作業	30	31		



フードバンクみやざきからの食品配布日
◆10月13日(日) 宮崎例会会場
◆10月19日(土) エデュコラボ (若者居場所・つなぐ)
※取りに来られない方にはお届けします。
[連絡-植田まで]

郵送作業
10/29
(火)



たっちゃん